



夜の横浜で交差する 街と光のアートイルミネーション

横浜の港の景観を生かし、街を光と音楽で演出する

ヨルノヨを今年も開催します



開催期間

2023年1月3日(火)まで
毎日17時～21時05分

会場

横浜都心臨海部
メイン会場▶新港中央広場
メインビューポイント▶横浜港大さん橋国際客船ターミナル

費用

無料

詳しくは2面へ



昨年度開催時の「NIGHT VIEWING」

今年も、横浜の夜を美しく彩るアートイルミネーション「ヨルノヨ」が始まりました。昨年131万人の方が来場されたこのイベントは、今年で3年目を迎えます。私のおすすめは、ウォーターフロントや歴史的建造物、周辺施設などが連動し、光と音楽で躍動する時間限定の演出「NIGHT VIEWING」です。今年には横浜マリンタワーからのサーチライトも加わり、特に大さん橋からは、横浜ならではのダイナミックなパノラマビューをご覧いただけます。また、横浜の街を歩きながら光の演出を楽しめる「NIGHT WALKING」では、新港中央広場の光のドームに加え、新たに、大さん橋ふ頭ビルや山下公園でも大規模な映像の投影を行っています。



横浜市長 山中竹春

その他にも、横浜駅周辺から関内・関外地区までの各所で行われるイルミネーションを巡ると横浜ゆかりの商品が当たるデジタルスタンプラリーや、提携店舗で割引等が受けられるデジタルクーポンも発行しています。この機会に昼間とは違う非日常感あふれる横浜を巡っていただき、澄んだ冬の空気の中で美しく瞬く光の世界をお楽しみください。

年末を迎え、会食や帰省などの機会も増えてきます。引き続き、基本的な感染症対策を行っていただきながら、どうぞ健やかな年末年始をお過ごしください。

年末を迎え、会食や帰省などの機会も増えてきます。引き続き、基本的な感染症対策を行っていただきながら、どうぞ健やかな年末年始をお過ごしください。

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター(毎日8時～21時)
☎664-2525 ☎664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間

- 平日8時45分～17時(祝日・休日・12月29日から1月3日を除く)
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
- 毎月第2・4土曜日 9時～12時
(戸籍課・保険年金課・こども家庭支援課の一部の業務)

横浜市データ
2022年
11月1日現在

人口	3,772,421人
世帯数	1,782,805世帯
横浜市 推計人口・世帯	検索



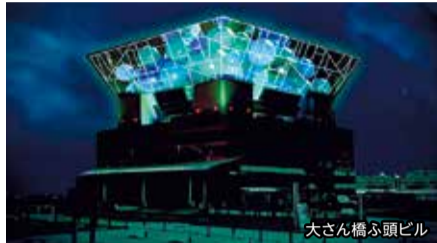
ヨルノヨでは、再生可能エネルギーの導入やカーボンオフセットの実践などにより、脱炭素に取り組んでいます。



街全体が光と音楽で躍動する「NIGHT VIEWING」

17時30分から21時の30分ごとに1日8回、水際線や歴史的建造物、高層ビル群など34施設が連動し、光と音楽で躍動します。横浜港大さん橋国際客船ターミナルからは、横浜でしか巡り合えないパノラマビューを楽しめます。

街を巡りながら楽しむ光の演出「NIGHT WALKING」



新港中央広場には光のドームなどを設置するほか、新たに大さん橋ふ頭ビルや山下公園ではプロジェクションなどを実施します(山下公園のプロジェクションは12月1日から)。また、会場や水際線をつなぐ道には光のオブジェ「PORTAL」の設置や、ライティングを行います。

ヨルノヨの世界を仮想空間(メタバース)内に再現

仮想空間内では、実在アーティストを3D映像により再現した音楽ライブを開催します(協力:ソニーグループ)。12月下旬公開予定。

横浜の夜をぶらりと楽しむキャンペーン「ハマぶらりー」

ヨルノヨや地域主体のイルミネーションを巡ってスタンプを集めると、素敵な賞品が当たるデジタルスタンプラリーや、食事やショッピングがお得になるデジタルクーポンの発行などを行います。

地域でのイルミネーションの取材記事はこちらから



Plus

【問合せ】実行委員会 ☎323-9142 📠323-9143

新型コロナウイルス感染症関連情報

感染したかと思ったら

- 重症化リスクの低い方
検査キットで自己検査をし、陽性者登録窓口への登録にご協力をお願いします。
- 以下のいずれかにあてはまる方
医療機関を受診しましょう。

65歳以上	妊婦
小学生以下	重症化リスクが高い

新型コロナワクチン乳幼児接種(生後6か月から4歳まで)について

医療機関で接種を実施しています。接種についての疑問や不安は、かかりつけ医にご相談ください。下記「ワクチン接種に関する問合せ」でも相談が可能です。

計画的な接種をご検討ください

- 3回で1セットです。1回目接種後、通常3週間あけて2回目、2回目接種後8週間あけて3回目を接種します。

(例)12月1日に1回目接種した場合



- 新型コロナワクチンの接種が無料で受けられる期間内(現時点で令和5年3月末まで)に接種を終えるには、1回目接種を原則、1月13日までに受ける必要があります。

オミクロン株対応ワクチン(12歳以上)の接種間隔が2か月短縮(5か月→3か月)されています。接種券に5か月後の接種可能日が記載されていても、お手元の接種券で今すぐ予約できます。

横浜市の新型コロナウイルス感染症に関する問合せ ☎0120-547-059 📠846-0500 24時間受付

新型コロナワクチン接種に関する問合せ ☎0120-045-070 📠050-3588-7191 毎日9時~19時 年末年始(12月29日~1月3日)を除く ※小児・乳幼児接種に関する問合せは18時まで

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金のお知らせ

令和4年度住民税非課税世帯等に、1世帯当たり5万円を支給します。対象世帯には、11月中旬に「ご案内」を送付していますので、必ず中身を確認してください。ただし、右記に該当する世帯には、「ご案内」が届かないため、自身で申請書を手直し、申請する必要があります。

- ①令和4年度住民税非課税世帯のうち、横浜市から臨時特別給付金を受給していない、かつ令和4年1月2日以降に市外から転入した人がいる世帯
- ②家計急変世帯(令和4年中に予期せず家計が急変し、住民税非課税相当となった世帯)

【申請方法】ウェブページまたは区申請サポート窓口で申請書を手直し、必要事項を記入の上、添付書類とともに郵送

【提出期限】令和5年1月31日(必着)

※受給できるのは1回のみ、①と②で重複受給は不可

※詳しくは、専用ダイヤル、または区申請サポート窓口で確認してください。



この給付金は、広報よこはま11月号で案内しているものと同じものです。

【問合せ】専用ダイヤル ☎0120-045-320(月~金曜(祝・休日除く)9時~19時) 📠0120-303-464

お互いに尊重しあい、ともに生きる社会をめざして

12月4日～10日は人権週間です。2か月にわたり人権特集を掲載します。人権について考えてみませんか。

第41回全国中学生人権作文コンテスト横浜市大会に、52,729作品の応募がありました。
その中から、最優秀賞「横浜市長賞」を受賞した作品を紹介します。

最優秀賞「横浜市長賞」

ぼくはスカートを履いている

横浜市立新羽中学校2年 増田 春之介さん

ぼくは制服のスカートを履いている。テストの時、合唱祭、高校見学でも、『ぼく』という一人称もしっかりこないで、早速だが『私』にする。

なぜスカートなのかというと、涼しいし、かわいいからだ。ズボンは悪くないが、あつい。涼しくてかわいいのならば履く。いつからスカートを履くようになったかというと、小学五年生の時だ。英語教室の発表会で女の子役をやった。性別の問題に訴える目的もあった。英語の先生は母だ。本番後に隣のコンビニにスカートで行ってみたいと思い、母に聞いてみたらすんなり「いいよ。」といわれた。実はやめなさいと言われると思っていたからビックリした。それからは安心して履きたいと言えるようになった。

私は、見た目は『格好いい』より『かわいい』と言われた。これまでジャージが楽だと思っていた。ある日母が女の子用のお店に連れて行ってから洋服を着るのが楽しくなった。姉もいつも「かわいい」とほめてくれる。昔から髪も伸ばしたかった。今は肩まであり、美容院では、女の子カットしてもらっている。美容師さんはすんなりうけいれてくれる。普段からオシャレに関わる日常を過ごしているからかなと思う。

私には女の子のお友達も多い。男子からは変な意味にとられたこともあったけど、べつに気にしない。発達障害もあってオープンにしているし、昔からいろんな反応を受けてきた。いちいち気にしていたら生きていけん。ここまで読んでいただき、学校の校則はどうなってるのと思う人もいるだろう。私が入学する前、姉の友人が生徒会で、制服を変える活動をしていた。その時女子がズボンを履いてもよくなった。先生がたが私のスカートを履きたいという要望をさらに話合ってください、ついに校則が変わった。『女子』『男子』の文字が削除。家族で感動した。母は泣いていた。携わってくれた先生は「いつか取り組まなければいけない問題なので、向き合わなければ。」と言ってくれた。また、そういう環境があたりまえだと思ってくれている先生もいる。そうだんして、本当によかったと思う。みなさんにつたえたいのは、まわりの人にいう大切さだ。

私が、みんなにスカートや障害のことをいってよかったと思うのは、理解してくれる人がいることだ。しかも結構な人数。最近はSDGsもあって、関わりを持とうとしている人も多くなり、言いやすくなっている。正直SDGsの中で障害をあつかうことは「遅くない？」と思ったが、障害というものを知らない人も多かったので、みんなで考えることができるのでよいきかいた。小学校低学年の時は、私も友達なんていらなかったと思っていたが、今はたくさん大切な友達、味方がいる。みんなには、本当の自分のことをいっていいと思ってほしいし、いわないのは嘘をついて生きていることになる。保護者や先生にも、私たちが言ってもいい人だと安心できる環境をつくってほしい。子どもに嘘をつかせないでほしい。その子自身は、言おうとしている。子どもでもヘルプの気持ちがある。ヘルプをオープンに。それをダメと言うことは、その子をいじめている。存在を否定している。

あるディズニー映画で「かくせ、感じるな、みんなに知らせるな。」と言う父親から娘にいいきかせるシーンがあるがおかしい。誰が見ても、おかしいと思えるように書かれている。それと同じことはしないように、というメッセージだ。映画にかんどうするだけではなく、この世界にもむきあって私たちを守ってほしい。母曰く「ハルはハル、障害を持っていることを隠したら、自分は隠すような恥ずかしい人間なんだと思ってしまう。他人に対して、誰一人そんなことはしてはいけない。」今ではこれが私の考えにもなっている。

私は障害を持つ身としてみんなと同じように接してほしい、特別扱いされたくない。スカートも特別ではない目で見てほしい。私と同じ思いをして、勇気をだして自分のことを話した人のことをたくさんの人に理解してほしい。私が障害を持っていなければずっと障害を知らなかったかもしれない。ほかのことも知らなかったかもしれない。同じ思いをしている人の役に立ちたいと思えるようになった。私の人生全ては、神様がくれたプレゼントだと思う。

大切にしよう 人を思う心

横浜市内の専門学校生からデザインを募り、人権啓発ポスターを作成しました。

『大切にしよう 人を思う心』という標語には、誰もが自分らしく生きるために、互いを尊重して思いやる気持ちが大切であるという思いを込めています。「人それぞれの違いを認め、全ての人が互いの人権を尊重しあうことが心豊かな社会につながる」ということを、ポスターを通じて伝えていきます。

これまでの人権啓発ポスターは市ウェブページでご覧いただけます。



令和4年度ポスターデザイン
横浜デジタルアーツ専門学校
佐々木ヒカルさん

[横浜市 人権啓発ポスター 検索](#)

【問合せ】市民局人権課 ☎671-2718 ☎681-5453

HIV・エイズ～正しい知識と理解を～

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)は、さまざまな病原体からヒトの体を守る免疫細胞に感染するウイルスです。HIVに感染することで免疫力が低下し、感染症などを発症した状態をエイズ(後天性免疫不全症候群)といいます。

HIVに感染してもすぐにエイズを発症するわけではありません。適切な治療によりHIVをコントロールすることで、感染前と同じように生活を送ることができます。エイズ発症前にHIV感染を発見できれば、ほぼ確実に発症を予防できるようになってきています。

感染症に関する誤った情報や思い込み、知識不足によって、感染者への偏見や差別が生じます。感染症は誰もがかかりうる病気です。私たち一人ひとりが正しい知識を持ち、理解を深めることが大切です。



レッドリボンとはHIV・エイズとともに生きる人々に偏見をもたず、差別しないというメッセージです。

【問合せ】健康福祉局健康安全課 ☎671-2729 ☎664-7296

自死遺族の心の支えに

身近な人や大切な人を自殺によって亡くした遺族は「殺」という文字に傷つくことがあります。

そのため、遺族は「自殺」ではなく「自死」という言葉を使い、自殺で身近な人を亡くされた方を「自死遺族」と呼んでいます。自死遺族は、悲しみや自責の念、社会の偏見などから自殺で亡くなったことや悲しみを誰にも話すことができず、地域や社会から孤立してしまうことがあります。

ゆっくり静かに話を聴くこと、「必要なときはそばにいるよ」というメッセージを伝えることが遺族の支えになります。

自殺の現状や自死遺族への理解を深めることで、遺族が安心して話せる場を作り、自殺に対する偏見や差別をなくしていくことが大切です。

参考文献:「自死・自殺」の表現に関するガイドライン(NPO法人全国自死遺族総合支援センター)

～自殺について知ってほしいこと～

横浜市自殺対策ホームページ

[横浜市 生きる 検索](#)



【問合せ】健康福祉局こころの健康相談センター
☎662-3558 ☎662-3525

コロナ禍での困りごと

～ほんの少しの気遣いを～

「複数人で話していると、マスクで口元が見えず、誰が話しているのかわかりません」

「口の動きや表情からも言葉を読み取るので、マスク生活になって会話が難しい」「筆談しようとペンやノートを差し出しても受け取ってくれません」

これらは聴覚障害のある人たちのコロナ禍での困りごとです。あなたならどうしますか?口元が透明フィルムになっているマスクを着用する、自分用の筆記用具を常備する…。

障害理解を進めるためには「対話」が必要と言われていますが、コロナ禍で「対話」が難しくなった人たちがいます。

一人ひとりの少しの気遣いで支え合える社会をつくっていきましょう。



[横浜市 障害者差別解消 検索](#)

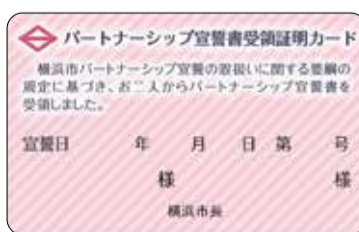
【問合せ】健康福祉局障害施策推進課
☎671-3598 ☎671-3566

知っていますか? パートナーシップ宣誓制度

同性カップルの中には、「周囲の人に打ち明けられない」「パートナーに万が一のことがあっても家族として扱われない」などの悩みを抱えている人もいます。

横浜市では「横浜市パートナーシップ宣誓制度」を実施しています。制度の開始から3年経ち、宣誓したカップルはまもなく300組を迎えます。

多様性を認め合い、誰もがいきいきと生活することができる社会のために、まずは多様な性のあり方について考えてみませんか。



[横浜市 パートナーシップ宣誓制度 検索](#)

【問合せ】市民局人権課 ☎671-2718 ☎681-5453

◆個別専門相談「よこはまLGBT相談」 要予約

月2回面接相談

【問合せ】予約専用番号 NPO法人SHIP

☎594-6160

(水・金・土曜16時～20時、日曜14時～18時)

◆交流スペース「Friend SHIPよこはま」 予約不要

月2回開催

【問合せ】NPO法人SHIP ☎577-2150

(水・金・土曜16時～20時、日曜14時～18時)

◆パートナーシップ宣誓制度 要予約

【問合せ】市民局人権課 ☎671-2718

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています

- ◆市の施設では、定期点検などのため、休業日を設けています。また、入館料・入園料などは変更になる可能性があります。
- ◆特に記載のないものは、無料・自由参加・締切日必着・はがき1枚に1人です。
- ◆掲載中のイベント等は中止・変更となる場合がありますので、事前に問合せ先へ確認してください。
- ◆**※要項**とある場合は、行事名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・往復はがきの場合は返信面を明記してください。

マークの説明 ㊟日時・期間 ㊞会場 ㊟費用 ㊟保育 ㊟申込み ㊟問合せ ㊟行事名 ㊟コース ㊟郵便番号・住所
㊟氏名(ふりがな) ㊟電話 ㊟ファクス ㊟年齢 ㊟往復はがき ㊟はがき WEB ウェブページ

募集

横浜市交通局 職員募集



横浜市交通局職員採用 検索

育児休業代替任期付職員

詳細はWEBで
 ㊟選考日=1月6日(金)～11日(水)のうち1日(7日～9日除く)
 ㊟12月15日まで
 ㊟人事委員会任用課(☎671-3347 ㊟641-2757)

横浜環境活動賞

環境の保全・再生・創造に功績のあった個人・団体、企業、児童・生徒・学生を表彰。詳細はWEBで
 ㊟12月26日まで
 ㊟環境創造局政策課(☎671-2484 ㊟550-4093)

福祉・高齢

障害者パソコン講習会

①パソコン入門
 ②データの保存と管理
 15歳以上(中学生除く)の肢体・聴覚・内部・精神等障害者、各コース抽選8人。
 ①初心者②タイピングが可能な人。詳細は問合せかWEBで
 ㊟各13時～16時
 ①1月17日(火)・18日(水)、全2回
 ②1月24日(火)
 ㊟横浜ラポール
 ㊟①1,600円②250円
 ㊟12月20日まで
 ㊟障害者社会参加推進センター(☎475-2060 ㊟475-2064)か健康福祉局障害自立支援課(☎671-3602)

養育費セミナー

ひとり親家庭か離婚予定の親、抽選20人。詳細はWEBで
 ㊟1月25日(水)9時45分～11時45分
 ㊟青少年育成センター
 ㊟1歳6か月～未就学児(予約制)
 ㊟12月28日までに㊟でひとり親サポートよこはま(☎227-6337 ㊟227-6338)
 ㊟申込先か子ども青少年局子ども家庭課(☎671-2390)

県後期高齢者医療制度 医療費のお知らせ(医療費通知)の送付

医療費控除の申告に利用可。領収書が必要な場合あり
 ㊟2022年1月～11月診療分=2月中旬送付。2022年12月診療分=3月中旬送付
 ㊟県後期高齢者医療広域連合(☎0570-001120 ㊟441-1500)

講演・講座

講座「ヨコハマトリエナーレの過去と未来」

先着70人
 ㊟1月28日(土)14時～16時
 ㊟12月14日からWEBで

会場の中央図書館(☎262-7336 ㊟262-0054)

教室「関節リウマチのリハビリテーション」
 先着90人。オンライン配信もあり
 ㊟1月24日(火)15時～16時
 ㊟12月12日からWEBで
 ㊟会場のみなと赤十字病院(☎628-6381 ㊟628-6101)

市大エクステンション講座「画像診断で病気を診る」

先着90人
 ㊟2月10日(金)14時～16時
 ㊟中央図書館
 ㊟12月12日からWEBで
 ㊟市大地域貢献センター(☎787-8930 ㊟701-4338)

訪問看護セミナー

看護師免許保有者、選考50人
 ㊟1月21日(土)13時～16時
 ㊟市役所1階市民協働センター・スペース
 ㊟1月13日までにWEBで
 ㊟横浜在宅看護協議会(☎080-6680-1133)か健康福祉局高齢在宅支援課(☎671-2405 ㊟550-3612)

パソコン講習

①初めてのパソコン②初めてのワード③初めてのエクセル
 各抽選12人
 ㊟各コース火・水曜、全2回。午前=9時45分～12時15分、午後=13時30分～16時。①1月10・11日 午後 ②1月17・18日 午前③1月17・18日 午後
 ㊟5,550円
 ㊟12月16日までに㊟で会場のシルバー人材センター(☎847-1800 ㊟847-1716)

インターンシッププログラム 4期生募集

20～39歳、選考30人。研修から就職までを支援。説明会あり。詳細は12月6日からWEBで
 ㊟1月20日まで
 ㊟会場の就職サポートセンター(☎0120-915-574)か経済局雇用労働課(☎671-2343 ㊟664-9188)

よこはまワークステップ 3期生募集

36～49歳、先着10人。就職意欲と就労継続の力を育成。説明会あり。詳細はWEBで
 ㊟1月10日～3月30日の火・木曜、全24回
 ㊟ビジョンセンター横浜
 ㊟12月15日から㊟でよこはま若者サポートステーション(☎290-7234)
 ㊟申込先か子ども青少年局青少年育成課(☎671-2324 ㊟663-1926)

スポーツ・レクリエーション 人材養成講座

18歳以上、先着
 ㊟1月・2月
 ㊟スポーツ医科学センターほか
 ㊟1,000円～2,000円
 ㊟12月12日からWEBで
 ㊟スポーツ協会(☎640-0014 ㊟640-0024)

アウトドアリーダー養成講座

18歳以上(高校生除く)、先着12人。詳細はWEBで
 ㊟2月5日～3月5日の土・日曜、全5回
 ㊟三ツ沢公園青少年野外活動センターほか
 ㊟10,000円
 ㊟12月12日から
 ㊟三ツ沢公園青少年野外活動センター(☎314-7726 ㊟311-6444)

いのちの電話 相談ボランティア養成講座

2023年3月31日時点で23歳以上、選考40人。詳細はWEBで
 ㊟4月～2024年3月
 ㊟57,000円
 ㊟2月15日まで
 ㊟横浜いのちの電話(☎333-6163 ㊟332-5673)か健康福祉局福祉保健課(☎671-4044)

催し

女子バスケットボールWリーグ 市民招待

東京羽田対三菱電機・富士通対アイシン。抽選計200組400人
 ㊟1月21日(土)・22日(日)
 ㊟横浜武道館
 ㊟12月28日までにWEBで
 ㊟市民局スポーツ振興課(☎671-4566 ㊟664-0669)

クラシック・ヨコハマ 生きるコンサート 市民招待

抽選25組50人
 ㊟1月15日(日)15時～17時
 ㊟みなとみらいホール
 ㊟12月18日までにWEBで
 ㊟文化観光局文化振興課(☎671-3714 ㊟663-5606)

消防音楽隊定期公演

各抽選。1人1公演のみ申込可
 ㊟各13時30分～15時30分
 ①1月28日(土)②2月4日(土)
 ㊟①鶴見区民文化センター
 ②港南公会堂
 ㊟12月19日までにWEBで
 ㊟消防音楽隊(☎311-0100 ㊟312-0386)

青少年のための音楽会 横響

交響詩「ローマの松」(レスピーギ)ほか
 ㊟2月12日(日)14時～16時
 ㊟みなとみらいホール
 ㊟1,000円。12月19日から横浜みなとみらいホールチケットセンターで販売
 ㊟事務局(☎080-3308-1321)か文化観光局文化振興課(☎671-3714 ㊟663-5606)

ブルーカーボン事業 わかめ植え付けイベント

小・中学生、当日各回先着15人
 ㊟12月18日(日)12時30分・14時30分。受付は各30分前から。荒天中止
 ㊟八景島シーパラダイス
 ㊟温暖化対策統括本部プロジェクト推進課(☎671-4155 ㊟663-5110)

市民クルーズ

①につぼん丸 記念日の船旅
 ②につぼん丸 クラシカル
 横浜港発着。各抽選15室。詳細はWEBで
 ㊟①2月7日(火)～9日(木)
 ②2月14日(火)～16日(木)
 ㊟大人1人。115,200円
 ㊟取扱旅行会社。12月20日まで
 ㊟港湾局客船事業推進課(☎671-7272 ㊟201-8983)

横浜消防出初式2023

㊟1月8日(日)10時～15時。荒天中止
 ㊟赤レンガ倉庫
 ㊟消防局総務課(☎334-6516 ㊟334-6517)



お知らせ

市有地売却・入札不落等物件売払

先着順受付は12月19日から
 財政局取得処分課 ☎671-2264
 横浜市 市有地売却 検索

「二十歳の市民を祝うつどい」への式典参加は申し込みを

2002年4月2日～2003年4月1日生まれで、各区に住民登録がある人へ12月上旬に案内状を送付。12月16日までに届かない場合は問合せを
 ㊟12月5日～1月3日にWEBで
 ㊟教育委員会生涯学習文化財課(☎671-3282 ㊟224-5863)

国民年金保険料は クレジットカードでも納付できます

毎月納付か、6か月・1年・2年前納。過去の未払い分等は利用不可
 ㊟年金事務所
 ㊟申込先か健康福祉局保険年金課(☎671-2418 ㊟664-0403)

市立学校臨時的任用職員等 登録会

教諭・養護教諭、栄養・事務職員。事前申込制。詳細はWEBで
 ㊟①12月17日(土)11時～15時
 ②1月14日(土)10時～14時
 ③1月21日(土)11時～15時
 ㊟①③北部学校教育事務所
 ②南部学校教育事務所
 ㊟教育委員会南部学校教育事務所(☎843-6406 ㊟843-6358)

市立中学校 就学通知送付

2023年4月入学予定者。外国籍の入学希望者は、居住区の区役所戸籍課へ問合せを
 ㊟1月下旬
 ㊟居住区の区役所戸籍課か教育委員会学校支援・地域連携課(☎671-3270 ㊟681-1414)

横浜市営地下鉄は開業50周年

記念イベントを各
地で開催中
交通局高速鉄道本
部営業課(☎671-
3175 ㊟550-4181)



ひとりがつらい 女性のためのホットライン

☎12月12日(月)～16日(金)18時～20時。
みずら相談室(☎451-0740)
☎事務局(☎451-3776)かこども青少
年局こどもの権利擁護課(☎671-
4288 ㊟550-3948)

年末年始の施設の休み

①市バス営業所 定期券発売窓口
②市バス・地下鉄 定期券発売窓口
③市立図書館18館
市の施設は年末年始は原則休館。
③返却ポストも利用不可
☎①12月29日(木)～1月3日(火)
②12月31日(土)～1月3日(火)
③12月29日(木)～1月4日(水)12時
☎①②市コールセンター(☎664-2525
㊟664-2828)
③中央図書館(☎262-7334 ㊟262-
0052)

市役所市民相談室 年始の法律相談予約

期間中の予約は、希望日の2週間前・同
じ曜日から受付
☎1月5日(木)～10日(火)
☎市役所市民相談室(☎671-2306 ㊟
663-3433)

2023年横浜港客船カレンダー付 ポスター販売中

☎有隣堂伊勢佐木町本店ほか
㊟360円
☎郵送希望は㊟で横浜港振興協会
(☎671-7241 ㊟671-7350)。WEBから
も可

市民意見募集

旧上瀬谷通信施設地区エリアデザイ
ンノート(案)
資料の閲覧は期間中WEBで
☎12月21日～1月20日
☎都市整備局上瀬谷整備推進課(☎
671-2061 ㊟550-4098)



健康とくらしの調査に協力を

要介護認定を受けていない65歳以上、
20,000人へ12月上旬から調査票を送
付。郵送で回答
☎健康福祉局地域包括ケア推進課
(☎671-3464 ㊟550-4096)

施設

みなとみらいホール

☎682-2000 ㊟682-2023
オルガン・1ドルコンサート
3歳未満はロビーのモニター席で
☎1月18日(水)・3月8日(水)の12時20分～
12時50分
㊟1USドル(紙幣のみ)か100円

関内ホール

☎662-1221 ㊟662-2050
関内寄席「柳家喬太郎・桃月庵白酒 二
人会」
☎4月2日(日)14時～16時
㊟3,800円、12月24日からWEBで

にぎわい座

☎231-2515 ㊟231-4545
①柳家さん喬独演会
②コラアゲんはいごうまん・
春風亭一之輔 二人会
③弁財亭和泉 ヨコハマサロン
☎①3月9日(木)19時～21時
②3月13日(月)19時～21時
③3月18日(土)14時～16時
㊟2,100円～3,200円、12月27日から㊟
かWEBで

歴史博物館

☎912-7777 ㊟912-7781
展示「活字」
☎12月10日(土)～2月26日(日)
㊟1,000円

男女共同参画センター横浜北

☎910-5700 ㊟910-5755
講演「バービー×シオリヌ みんなで
話そう 生理のこと」
先着150人
☎1月29日(日)14時～15時30分
☎12月13日から㊟かWEBで

山手111番館

☎㊟623-2957
世界のクリスマス2022
会場ごとに8か国の装飾を施して紹介
☎12月1日(木)～25日(日)9時30分～17
時(金・土曜は19時まで)
☎山手西洋館7館・旧山手68番館



新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給します

申請は12月31日(土)消印まで有効

社会福祉協議会が実施する生活福祉資金(特例貸付)の初回貸付または
再貸付などを終了した世帯で、要件(収入・資産・求職等)を満たす場合、世帯
構成人数に応じて最大月額10万円を3か月間支給。
※3か月間の支給が終了した世帯も、要件を満たす場合は再支給の申請が
可能。
☎横浜市生活困窮者自立支援金専用ダイヤル
(12月28日まで☎0120-044-500 ㊟664-0403)

マイナポイントがもらえるラストチャンス マイナンバーカード 申請するなら今!

マイナポイントがもらえるのは、2022年12月末までにマイナンバーカードの
申請を完了し、2023年2月末までにカードを取得して、マイナポイントの申し込
みをした人です。

カードが出来上がるまでに1か月半～2か月かかります。マイナポイントの申し
込みをされる人は、早めにカードの申請をお願いします。

2022年12月末 2023年2月末

マイナンバーカードの申請期限

マイナポイントの申込期限



マイナンバーカードの申請
方法がよく分からないという
人には、市役所2階や市内の商
業施設で申請のお手伝いをし
ています。申請に必要な顔写
真も無料で撮影しています。
詳しくはマイナンバーカー
ド特設ページを確
認してください。



特別企画 市役所の申請サポート会場

【会場】2階プレゼンテーションスペース
【日時】月～金曜の11時30分～19時30分
(祝・休日、12月29日～1月3日除く。
土・日曜は不定期で実施)

プロの写真家による顔写真撮影

12月7日(水)・11日(日)・12日(月)・
15日(木)・19日(月)

※混雑により待ち時間が発生する場合があります。

【問合せ】横浜市マイナンバーカード専用ダイヤル
☎0120-321-590 ㊟350-8484

エシカル消費 プレゼントキャンペーン!

持続可能な社会を実現するために、私たちにできる
行動のひとつとして、環境や社会に配慮した商品を選
んで買う「エシカル消費」があります。

日々の暮らしにエシカル消費を取り入れるきっか
けとなるよう、環境にやさしい商品が抽選で当たる、
ツイッターキャンペーンを実施中です。

【応募期間】12月21日(水)まで

【応募方法】

ツイッターアカウント

「横浜 GO GREEN」
(@yokohama_kankyo)を
フォロー



キャンペーンツイートを
リツイート

当選連絡(1月予定)

「#横浜でエシカル消費」
をつけて環境への思い
や環境にやさしい取組
の写真付きの引用リツ
weetすると当選確率
アップ!

【問合せ】環境創造局政策課
☎671-2484 ㊟550-4093

オール横浜でつながり、広げる、いじめの未然防止の輪 12月はいじめ防止啓発月間

12月6日(火)いじめ防止市民フォーラム開催。子どもも
大人も、社会全体でいじめ防止に取り組みます。

【問合せ】教育委員会事務局 人権教育・児童生徒課
☎671-3296 ㊟671-1215



寄附で育むよこはまの「夢」 「よこはま夢ファンド」で 横浜の市民活動を応援しませんか



皆さんからの寄附金は、子育てや環境保全、福祉など、さまざまな分野で活動している市民団体の応援に活用します。寄附方法など、詳しくはウェブページで確認してください。

「よこはま夢ファンド」の特色

1. 応援したい市民活動団体や活動分野を選べます。
2. 税制上の優遇措置が受けられます。

応援した活動例



▲お互いさまの、のびのび子育て



▲竹林の環境整備と景観づくり



▲東日本初のこどもホスピスの運営

【問合せ】市民局市民協働推進課 ☎671-4734 ☎223-2032

横浜10大ニュース 投票受付中！

市民の皆さんの投票で、今年の横浜10大ニュースを決定し、年末に発表します。

応募概要

【投票締切】12月12日(月)

【対象】横浜市内在住の人(一人一回限り)

【投票方法】ウェブページまたは専用ハガキ
(区役所、地区センターなどで配布)

投票した人の中から抽選で600人に横浜ゆかりのプレゼントが当たります。1年を振り返り、ぜひ投票してください。



【問合せ】市民局広聴相談課

☎671-2335 ☎212-0911

よこはまシニア通信

65歳から使える濱ともカード

市内約1,800の協賛店で提示すると、割引や優待入場などの特典が受けられます。

協賛店リストの配布場所など、詳しくは電話またはウェブページで確認してください。



カードの受取は？

- 区役所高齢・障害支援課で受け取れます。(マイナンバーカード・運転免許証・健康保険証など、本人確認資料を持参してください)
- 新たに65歳になる人には、介護保険証に同封します。

このステッカーが協賛店の目印です



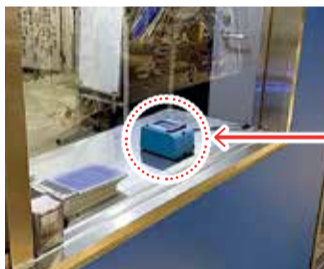
【問合せ】健康福祉局高齢健康福祉課 ☎671-2406 ☎550-3613

敬老パスの使い方

市営地下鉄を利用するとき

⚠️ 敬老パスでは、自動改札機は通れません

乗車駅・下車駅で、有人改札窓口^①に設置された「敬老パス専用の読取機」に敬老パスをタッチし、そのまま有人改札を通ります。
※駅員に敬老パスを提示する必要はありません。



▲設置場所(イメージ)

路線バスを利用するとき

乗車時に、運転席付近に設置された「敬老パス専用の読取機」に敬老パスをタッチします。
※後方の扉から乗車するバスの場合は、降車時にタッチしてください。



▲設置場所(イメージ)

金沢シーサイドラインを利用するとき

⚠️ 「敬老パス専用の読取機」は設置していません

有人駅(新杉田駅、並木中央駅、金沢八景駅)では駅窓口で、その他の無人駅では券売機付近のインターホンで、駅係員へ敬老パスを利用することを伝え、敬老パスを提示してください。
※沿線に居住で希望する人には、専用の定期券を発行します。

【問合せ】横浜市敬老パス問合せダイヤル ☎394-3105(毎日8時~19時) ☎620-7935

65歳以上の
市民が対象

よこはまシニアボランティアに 参加しませんか

介護施設などでボランティア活動を行うと、寄附や換金できるポイントがたまります。詳しくはウェブページで確認してください。

【問合せ】健康福祉局介護保険課 ☎671-4252 ☎550-3614



INFORMATION

年末年始の 情報

市・区役所、行政サービスコーナーの閉庁期間 12月29日(木)～1月3日(火)

市役所1・2階の商業施設の営業日時については、各施設のウェブページで確認してください。


マイナンバーカード特設センターの閉所期間 12月28日(水)～1月5日(木)

12月の区役所の土曜日開庁 12月10日(土)・24日(土) 9時～12時

戸籍課、保険年金課および子ども家庭支援課の一部業務(児童手当の申請・受付、母子健康手帳の交付)の窓口を開庁します。

年末年始のごみと資源物の収集日程

12月31日(土)から1月3日(火)まで、収集は休止します。燃やすごみの収集日が火・土曜日の地域は12月29日(木)と1月5日(木)に臨時収集を行います。

収集日程を確認の上、ルールを守って出してください。	燃やすごみ		プラスチック製 容器包装	缶・びん・ ペットボトル 小さな金属類
	燃えないごみ・スプレー缶・乾電池 月・金曜日が 収集日の地域	火・土曜日が 収集日の地域		
12月	27日(火)		通常の曜日どおり収集します 分別されていないものは収集できません。	
	28日(水)			
	29日(木)	通常収集日		
	30日(金)	通常収集日		
31日(土)	収集はお休みです ごみと資源物を絶対に出さないでください。		 「ヨコハマ3R夢」 マスコットイオ	
1月	1日(日)			
	2日(月)			
	3日(火)			
	4日(水)			
5日(木)	通常収集日	臨時収集日	通常の曜日どおり収集します 分別されていないものは収集できません。	
6日(金)	通常収集日			
7日(土)		通常収集日		
8日(日)				

※古紙・古布等の「資源集団回収」の日程は、実施している自治会・町内会等か、回収業者へ直接問い合わせてください。

※年末年始のごみは朝8時までに出し、収集後は絶対に出さないでください。

【問合せ】各区の資源循環局収集事務所または資源循環局業務課 ☎671-3815 ☎662-1225

粗大ごみ 事前申込制

12月は特に混み合うため、年内に収集できない場合があります。



粗大ごみ受付センター

インターネット・チャット・LINEでの申込み

12月30日(金)12時から1月3日(火)に申込みをした人への連絡(収集日等のお知らせ)は、1月4日(水)以降となります。また、有人チャットは12月31日(土)から1月3日(火)まで休止します。

電話での申込み

月～土曜(祝・休日も受付)8時30分～17時

12月31日(土)から1月3日(火)は休止します。

一般加入電話などからの場合

☎0570-200-530

携帯電話やIP電話などの定額制や無料通話などの通話料割引サービスを利用している場合

☎330-3953

急な病気やけが

電話からは 年中無休・24時間対応

☎#7119(携帯電話、PHS、プッシュ回線)

または☎232-7119(すべての電話から利用可能)へ

👉 救急受診できる病院・診療所を知りたい 医療機関案内(①番を選択)

👉 今すぐに受診すべきか、救急車を呼ぶべきか 救急電話相談(②番を選択)

📠 聴覚障害者専用 医療機関案内FAX ☎242-3808

夜間急病センター

診療科目 内 内科 小 小児科 眼 眼科 耳 耳鼻咽喉科

桜木町(中区桜木町1-1)	内 小 眼 耳	診療時間	☎212-3535
北部(都筑区牛久保西1-23-4)	内 小	毎日	☎911-0088
南西部(泉区和泉中央北5-1-5)	内 小	20時～24時	☎806-0921

※休日昼間の急病時は、各区の休日急患診療所(各区版に掲載)を利用してください。発熱等の診療は電話予約が必要な場合があるため、受診前に必ずウェブページなどで確認してください。



休日・夜間の歯痛

歯科保健医療センター(中区相生町6-107) ☎201-7737

【日曜、祝・休日と12月29日～1月4日】10時～16時(15時30分受付終了)

【夜間】毎日19時～23時(22時30分受付終了)



パソコン・スマートフォンからは

救急受診ガイド

緊急性や受診の必要性を確認できます。

各区消防署にて、冊子も配布しています。



【問合せ】急な病気やけがの記事の内容について 医療局救急・災害医療担当 ☎671-3932 ☎664-3851

休日・夜間の歯痛の記事の内容について 医療局がん・疾病対策課 ☎671-2721 ☎664-3851

市政へのご意見・ご提案

手紙

「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

インターネット 市民からの提案 検索

横浜市LINE公式アカウント

市政に関するお知らせを受け取るほか、粗大ごみの申込みや道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはま市版は無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。音声読み上げや多言語に対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組

テレビ	ハマナビ	tvk 18:00～18:30
	YOKOHAMA My Choice!	FMヨコハマ 9:30～10:00
ラジオ	ホット横浜	ラジオ日本 16:30～16:35
	Public Service Announcement	Inter FM897 6:12～6:15 / 12:55～12:58